

第1回 冬期道路交通確保対策検討委員会  
議事要旨

1 日時

平成30年2月26日（月） 15:00～17:00

2 場所

中央合同庁舎第3号館 11階特別会議室

3 出席者（敬称略）

委員：天野 真志 読売新聞 東京本社編集局次長兼経済部長

石田 東生 筑波大学 名誉教授

片田 敏孝 東京大学大学院情報学環 特任教授

佐野 可寸志 長岡技術科学大学大学院 教授

関谷 直也 東京大学大学院情報学環 特任准教授

4. 議事要旨

(1) 開会

(2) 委員紹介

(3) 委員会設立趣旨、規約について

事務局から委員会設立趣旨の説明が行われた。

事務局から規約についての説明が行われ、本規約にて了承された。

石田 東生 筑波大学 名誉教授が委員長として選定された。

(4) 議事

議事（1）～（5）について、委員交換を行い、委員より、

- ・情報をいかに提供して、いかに共有していくかという点が重要であり、社会全体により周知する必要がある。
- ・除雪能力の強化も重要な取り組みである。
- ・過去5カ年の雪害対応で学ぶべきことや優良事例を整理した方がいい。
- ・雪の場合は災害という認識が薄い。社会の意識を向けていく必要がある。
- ・計画停電を参考にした予防的通行止め、NYの緊急事態宣言、新型インフルエンザ対応事例を参考にした社会全体としての需要抑制の取組を参考にすること。

などの意見が出された。

以上